

第26回災害対策本部会議

日時	令和元年12月2日(月) 13:30
場所	市役所本庁舎2階 特別会議室
出席者	市長、吉崎副市長、菅野副市長、各特別職、各部局長、国土交通省東北地方整備局、福島県、郡山警察署、消防本部、郡山市消防団、郡山医師会、郡山市社会福祉協議会

【部局長報告】

○保健福祉部長

- ・避難所状況は、12月2日現在の避難者カードでは8箇所、113世帯、210人であり、うち避難所宿泊者は87世帯、136人である。
- ・避難所閉鎖について、11月28日にニコニコこども館、11月30日に芳賀小学校の閉鎖を行った。
- ・避難者の住居確保のための要望調査を11月19日から11月23日まで実施する
- ・避難が長期化し寒さも厳しくなっているため、避難者の体調管理の観点から、避難所の年内解消を目指す。

○税務部長

- ・「出力状況」の項目を今回から設定する。ただし申請がないものも含まれているため、追って修正をする予定である。

○建設交通部長

- ・避難所に不動産関係団体が訪問し、相談を実施する。
- ・12月5日から総合相談窓口不動産関係団体の窓口を設置する。

【各団体等】

○福島県中地方振興局

- ・福島県の職員応援については、り災証明発行業務に10名を派遣している。

○社会福祉協議会

- ・生活相談のため12月4日から避難所を訪問する予定である。
- ・災害ボランティア(住宅支援)は昨日まで延べ3,910人である。

【市長より】

- ・12月に入り寒さが厳しくなっている。避難所も長期化しており、避難者にきめ細か

い対応を行うこと。

- 国の復興スケジュールや支援策「なりわい支援」等を注視し、工業団地等への情報提供を怠らないこと。
- 今後も同様の災害発生の可能性がある。その知見を活かすため、今回の災害の記録や資料を整理しておくこと。